

“思いやり”



“ふんわり”  
“しきしき”

私は、去る2月に行われた留萌市長選挙において、市民の皆さんからのご支援を受け、引き続き留萌市長に就任させていただきました。

私が4年前、市長に就任した当時、厳しい市財政問題と医師確保に悩む市立病院問題の解決が最優先事項でありました。この間、私なりに精一杯、誠実に、子どもからお年寄りまで全ての人の声に耳を傾け、そして真心を込めて自ら行動してまいりました。

少しずつですが明るい希望の光が見え始めてきています。

これらはすべて、市民のそれぞれが多額の負担や大変つらい思いを受け入れていただく中で、成しえることができたものであり、市民の皆さんに対し深く感謝申し上げます。

しかし、今日の道内の経済情勢、さらに留萌市の財政状況や市民生活を取り巻く環境は、いずれも大変厳しい実態にあります。

私は、いつも市民の気持ちを肌で感じ取り、市民の声を反映させることにより、よりよい市政にしていくことが最も大切なことだと考え、市政のあらゆる分野において「新・協働時代」を基本テーマに据え、市民の皆さんと歴史・文化・産業などの“留萌力”を育て、未来に向けて子どもたちの笑顔・絆・夢を実現させる留萌をめざします。

市民の皆さんの深いご理解と絶大なるお力添えを賜りますよう心よりお願い申し上げます、就任あいさつとまちづくりへの決意とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

平成22年4月

留萌市長 高橋 定敏